

第15回 日本在宅医学会大会 プログラム別 詳細情報

カテゴリー	シンポジウム(公募演題)
タイトル	医療・介護機能再編過程にある東京区部の課題:機能強化型在宅療養支援診療所グループ(御茶ノ水ドクターズネット)のスタートにあたって
日時	平成 25 年 3 月 31 日 9:00~12:00
会場	第 6 会議室
所属先	1) 順天堂大学大学院公衆衛生学講座、2) 水道橋東口クリニック、3) 文京根津クリニック、4) コーラルクリニック
共著者 (敬称略)	山口 鶴子1) 2)、辻 彼南雄2)、任 博3)、鏡原 康裕4)、石垣 泰則4)
企画趣旨	<p>大学病院や民間の大規模病院が集中する千代田区、文京区で 2012 年 10 月、3 診療所で、機能強化型在宅療養支援診療所グループ(御茶ノ水ドクターズネット)を発足させた。</p> <p>3 診療所の訪問診療範囲は、千代田区・文京区の他、隣接する区で東京区部のほぼ北半分に及ぶ。当該地域の区民の受療行動は、疾病ごとに病院の専門医をかかりつけ医としてもち、区や二次医療圏の範囲を超えて複数の病院に通院することが常識となっている。したがって、患者情報は、複数の病院や診療所に保存されており、情報の一元化が極めて困難である。また、大学病院が、高度急性期医療に特化し始めたため、一般急性期の入院先を新たに確保する必要がでてきている。</p> <p>在宅医療の推進に取り組み始めた千代田区・文京区の動向と準備段階から開催してきたカンファレンスの議題をもとに現状と課題、今後の方向性について報告する。</p>